

博士後期課程(博士) / 看護学 / コミュニティケア・看護デザイン科学分野科目  
コード:300015

## 看護デザイン科学演習B Seminar in Nursing Design Science B

担当教員	小林 宏光 石川 倫子 垣花 渉 松田 幸久 木田 亮平				
実務経験					
開講年次	2年次通年	単位数	4	授業形態	講義
必修・選択	選択	時間数	60		
該当ディプロマポリシー	(1) ○	(2) ◎	(3) ○		
Keywords	看護理論、看護技術、看護管理、看護実践、デザイン、システム				
学習目的・目標	目的： 看護デザインに関する知識を深め、各自の課題に即した研究方法を考え、実践していく能力を修得する。 目標： 1) 新たな看護方法を提起しその妥当性を引き続き検討を行う。 2) 研究課題に対する研究計画にそって研究を進め、研究方法の評価を行う。 3) データを多角的に分析し討議する。				
授業計画・内容	1. 研究計画に基づいて、倫理的配慮、フィールドの確保、調査・実験実施のための説明などを自主的に実施する。 2. 研究方法の妥当性・再現可能性、データ分析について演習を行う。 3. 各自の研究データを用いた解析・討議を行う。 4. 研究の学術的、独創性や成果の社会化について検討する。 5. 具体的な研究実践および研究指導方法について演習する(修士論文指導や卒業研究指導に可能な限り参加)。				
教科書	なし				
参考図書等	適宜紹介する				
評価方法・基準	授業への参加状況・討議内容(50%)、発表(20%)、フィールドワークの内容(30%)				
関連科目	看護デザイン科学特論・看護デザイン科学演習A				
教員から学生へのメッセージ	探求心と主体的に学ぶ姿勢と創造性を期待します。				